

連教訓

紹巴

伊地知文庫

文庫20

207



うやうやうとさうすうと母のふたごをねんむす

一 旅のうやうやうとさうすうと母のふたごをねんむす

旅のうやうやうと

年一むし梅をばかすたけ

言ふこと花をばかすたけ

梅のまはるはあまのむすこ

はあまのむすこ

らしきまゆ

木の下のまゆ

今頃は梅のうやうやうとさうすうと母のふたごをねんむす

一 旅のうやうやうとさうすうと母のふたごをねんむす

旅のうやうやうと

年一むし梅をばかすたけ

言ふこと花をばかすたけ

梅のまはるはあまのむすこ

はあまのむすこ

らしきまゆ

木の下のまゆ

~~~~~







かひのせ... 者... 家... 家... 家...

一... の... 漢... せ... せ... せ...

ら... せ... せ... せ... せ...

一... の... 親... せ... せ... せ... せ...

あ... せ... せ... せ... せ... せ...

は... せ... せ... せ... せ... せ...

一... の... せ... せ... せ... せ... せ...

せ... せ... せ... せ... せ... せ...

一... の... せ... せ... せ... せ... せ...

せ... せ... せ... せ... せ... せ...

是... の... せ... せ... せ... せ... せ...

せ... せ... せ... せ... せ... せ...

是... の... せ... せ... せ... せ... せ... せ...

一... の... せ... せ... せ... せ... せ... せ...

し... の... せ... せ... せ... せ... せ... せ...

上... の... せ... せ... せ... せ... せ... せ...

二... の... せ... せ... せ... せ... せ... せ...











約を記す

女の歌

一 祝文の付く月夜はくし詞

松をかしきやうくうまう 切定半 七段抄 小松

梅 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮

一 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮

夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮

夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮

夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮 夕暮

一 祝文の付く夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

一 各段の景やうのむかを 夕暮の句はひのむかを

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

夕暮の句はひのむかを 燈籠の句

一 各段の景やうのむかを 夕暮の句はひのむかを











Handwritten text in cursive script, possibly a title or introductory line.

Main body of handwritten text on the right page, continuing the narrative or list.

Red-inked section header or title within the main text.

Small handwritten note or sub-header below the red-inked section.

Lower section of handwritten text on the right page.

Red-inked section header on the left page.

Main body of handwritten text on the left page, starting below the red-inked header.

Red-inked section header within the left page text.

Small handwritten note or sub-header below the red-inked section.

Small handwritten note or sub-header below the red-inked section.

Red-inked section header on the left page.

Main body of handwritten text on the left page, starting below the red-inked header.

Red-inked section header on the left page.

Main body of handwritten text on the left page, starting below the red-inked header.

Red-inked section header on the left page.







合名ノ水産物ノ...

一 庄産物ノ...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

合名ノ水産物ノ...

一 庄産物ノ...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...







乞さす下りあり。抄物あり。

一甲古よりいふ世しりし事別の義はうしり

春多秋の丸をうた

とくちの周防

花のほろも葉なりし

と聞られ同時代の徳をうたはるも是に及むの風

あやふく敬社

言の耐えくくくく

と聞られもいふ世の事ありありと

心通しきいば候をいふ

一丁の書表

協河のら候をうた

とつら白河のゆきとくまの

かきんあしあし

とくちのうらむ

一節ありのうらむ

竹の世法は

ていふことあり

一ていふことあり

あやふく

あやふく



わいせつな時分

又尋常

洗神を山吹の白い花  
を麻の白い花に柳の白  
花を花に散らすは柳の

もよもよとてふは柳の白い花  
又花のそよよとてふは柳の白い花  
死にいてとてふは柳の白い花  
大なる花の白い花

色は白くはなはなとて  
山吹の白い花

わいせつ

花の白い花  
花の白い花  
花の白い花  
花の白い花

花の白い花

花の白い花

花の白い花  
花の白い花  
花の白い花  
花の白い花  
花の白い花















名のつゝもさるる花に似たり

親友

芝生にこれの秋の心

心致

夕陽の影を海風が吹く

もた

はと白鳥のさうし 胸のあたりに 秋の心

あつた 秋の心 一羽の鳥に ありては 秋の心

つゝもさるる

一初りの時にあつた 秋の心

あつた 秋の心 秋の心 秋の心

あつた 秋の心 秋の心 秋の心

一上りの秋の心 秋の心

あつた 秋の心 秋の心

上りの秋の心 秋の心

中流の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心

秋の心 秋の心



紅顔の心とまじりて笑をみゆ  
秋をなすかゝりししのうけり  
とく縁りなすおのゝまの居  
まゝかかれはなりの戸の四  
人ゆきく狩向の鳥やむじん  
身はゆるくおとくもあせん  
けぬくちうりて白土のまら  
又の秋のゆめのうけり  
一紀の月を枕のしよふ  
さしゆきくはくはくはく  
うけりてはくはくはく

一甲比  
あゝわらしんあゝ風の心  
まほせく甲の作はむら  
一甲比はくはくはくはく  
おのゝまの居  
とく縁りなすおのゝまの居  
まゝかかれはなりの戸の四  
人ゆきく狩向の鳥やむじん  
身はゆるくおとくもあせん  
けぬくちうりて白土のまら  
又の秋のゆめのうけり  
一紀の月を枕のしよふ  
さしゆきくはくはくはく  
うけりてはくはくはく











